

柏豊



"Korean landscape by Japanese"

絵/郡司直美さん (高校34回)

■表紙のことば 5 ページに

会報には 母校の「今」も「紹介」。

- ▼豊島高校は中学生に人気ある? (2 ページ)
- ▼今年の卒業生の現役進学率は? (5 ページ)
- ▼現在図書館の蔵書はどのくらい? (12 ページ)

【詳しくは会報誌面を「ご覧ください!」】

【まぎらわしい勧誘に「注意」】

「豊島高校の同窓会」を騙る電話勧誘の情報があります。不審な電話や勧誘行為がありました際は、ぜひ「柏豊会」へ情報をお寄せください。(幹事間で情報交換しています) 相談・問合せは柏豊会担当鈴木 03-3972-4037 (TEL/FAX) 柏豊会連絡用メールアドレスは hakuhokai@mbg.nifty.com

55号の話題から、

- ▼「ハートtoハート」瀬在先生講演誌上再録 (4 ページ)
- ▼「始め偶然!いま仕事。」竹田裕美子さん (4 ページ)
- ▼「好きな道」の進みかた」三槻直子さん (6 ページ)
- ▼OB会だより・バスケット部「豊龍会」 (10 ページ)

【同期会のお知らせは8・9・10 ページです】

6月6日(日)

同窓会・年に一度の

親睦会

- 6月6日(日) 午後1時から 豊島高校にて
- 予約不要。お誘い合わせてご参加ください!
- 同期会・部活のOBOG会も歓迎
★多人数参加見込のときはご連絡ください。(テーブル対応可)
- 美味しい料理と抽選会(大型賞品有!)
- 会費 2,000 円
但し 卒業4年以内の方は 無料!
(2007年(平成19年)3月以降卒業の方)



学校の近況から



豊島高校 校長 榎 不^{ゆする}殿 譲

柏豊会の皆様にはご健勝にて活躍の事とお喜び申し上げます。また日頃は本校の教育に多大のご理解とご支援を賜り、誠に有難うございます。

去る4月1日に、島田悦郎前校長のあとを受けて着任いたしました。4月7日には、第65回入学式を挙行し、鈴木優子会長にもご臨席の栄を賜りました。今年度は「臨時増学級」もあり7学級・281名の生徒を迎え入れることとなり教職員一同新たな決意に燃えているところであります。

本校は昭和11年の創立の長い歴史と伝統を誇り、穏やかで落ち着いた校風を持ち、真面目で明るく素直な生徒が生き生き・伸び伸び過ごし、自分を磨いているという評判にたがわぬ印象をしかと感じました。とりわけ建学以来の精神である「至誠(至誠に至る)」は、昨今の日本の社会状況を鑑みても、またあらゆる生徒の成長にとっても、もつとも肝要な精神であると強く

く実感し、全都立高校をみても秀逸で素晴らしい校是であります。今後は教職員一同脈々と続いていくこの精神を日ごろの教育活動での具現化に向けて全力を挙げていく所存です。きめ細かい学習指導、厳しさと温かさに満ちた生活指導、実績ある部活動、「豊島祭」や全部でも類を見ない弁論大会・歩こう会などの特色ある学校行事など充実した教育活動を展開していきたいと存じます。また現在の好調な進学実績を踏まえ難関私大・国公立への合格をも視野に入れた進学指導の一層の充実を図って行きたいと考えています(かつての様に東大合格も夢ではないと思っております)。

心合わせて同窓会70年へ。



柏豊会 会長 鈴木(豊田)優子

同窓生の皆様、ますますお元気に活躍の事と、お慶び申し上げます。平成22年3月13日に、

めでたく高校62回生235名が卒業されました。卒業式はたいへん厳粛な中、クラス毎に全員が起立し「ありがとうございます！」の言葉に目頭を熱くさせた先生もおられ、優しく心温まる式が行われました。芭蕉の「さまざまの事思ひ出す桜かな」という句があります。桜はいつ頃咲くのか、咲けば咲いたで今日の雨や明日の風で散ってしまったわなにか；様々に心騒がす実に不思議な花と思います。その桜色に染められて入学、卒業など人生の句読点となる春心新たに出发する時、豊島生としての誇りも高く；と生きたいものです。

豊島高校の魅力

豊島高校前校長 島田悦郎

平成21年度の教育活動の柱は、チャイム始業による授業重視を基本とした学習指導の充実と進路実績の向上、募集・広報活動の充実による入試倍率の確保、学校全体を通じた組織的な運営の充実でした。

昨年同様に学習面での初期指導や夏期講習、サテライト講座などの補習・講習の充実が図られ、進学実績は国公立40名、MARCHクラス21名(3月20日現在)、四大進学希望者の進学率88%と昨年を上回る結果を残し

演会を開催しています。日大病院心臓外科の瀬在明先生による心臓移植を通じて命の問題に触れてゆく、大切な講演となりました。今年度の文化祭も開催を予定しています。同窓生の皆様もぜひご参加ください。

さて昨年1月、米国大統領に「チェンジ」の合言葉でオバマ氏が初当選し期待を一身に集めそして「核なき世界」でノーベル平和賞の受賞もありました。4月にはメキシコで新型インフルエンザが大流行し日本も感染、ほぼ1年間大騒ぎとなりました。そしてまた8月の総選挙では民主圧勝、歴史的政権交代で、鳩山内閣発足、毎年日本もめまぐるしい様相です。

学校の統廃合も相次ぐ昨今で

ました。また、昨年に引き続き、説明会や中学校訪問、学校説明会や受験相談会、体験授業や部活動体験等の充実を図った結果、1月までの学校見学者総数は昨年の3800名を大幅に更新し、5000名を超えました。

その結果、22年度の入試倍率は、推薦は4.25倍と減少しましたが、一般入試では1クラス増学級にも関わらず1.80倍(昨年1.87)とほぼ同様の高い倍率を確保できました。また、生徒の生活面での規律指導の充実などにも生活指導部を中心とした組織的な対応が実践され、地域からも評価を得ています。こうした教育活動を通して、生徒の学校生活は、部活動入部率も

ですが、母校はナンバースクールとして立派に活躍しています。同窓会も共に皆様のご協力を得て益々発展をして行きたいと思

来年は「同窓会70周年」、記念行事として秋にはメトロポリタンで式典と祝賀会を開催する予定です。どうかお誘い合わせてたくさんの方々のご参加をお願いしたいと思います。

同窓会として今年も母校への部活動援助、文化財保護への支援、公開講座等、母校の発展に力を注いで行きたいと同時に「文武両道」「至誠」の校風を多方面に活躍、拡大する一助になればと思います。今後とも皆様の絶大なるご協力を心よりお願い申し上げます。

85%と高く、多くの生徒諸君が部活動に参加し熱心に取組んでいます。もちろん、自分の目標をもって学習にも取組んでいます。更に本校ならではの行事の他あらゆる行事にみんな協力し合って取組んでいます。

こうした明るい穏やかな環境にあって、心の通い合う友だちをつくり、相手を労わる気持ちを培っている本校を見ると「至誠」の精神が脈々と受け継がれていると思えます。これがこそが豊島高校の魅力であり特色と言えらると思えます。いつの社会にあっても大切な生き方の本質であろうかと思えます。今後とも柏豊会の皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

「助かる命を助かる国に」

特別講演会より

母校では毎年9月「豊島祭」と称した文化祭を開催し、広く一般に公開しています。柏豊会では平成20年から、母校PTA・財団法人豊島会と共同で、特別講演会を開催しています。日大病院心臓外科の瀬在明先生を講師に迎えて「ハートtoハート」と題し、心臓をはじめとした臓器移植、そして「いのち」についてお話をいただいています。昨年の講演の模様を、一部紙上再録してみました。



豊島祭の入口では、毎年生徒による特製のアーチゲートで迎えます(写真は過年度のもの)。

(編註)臓器移植法…日本国内での臓器(心臓・肺・腎臓・眼球・角膜など)移植のルール。提供する・しないは本人の意思に従うのが原則だが、昨年の改正で、親族優先の臓器提供(22年1月17日から)や本人が諾否を示さない場合に家族の承諾による臓器提供・15歳未満の臓器提供もできる事に(同7月17日から)。詳しくは日本臓器移植ネットワークHPを参照。

▼はじめに 「臓器移植法」の改正が決まりました(註参照)。我々臓器移植をしている人間として一番嬉しい事ですが、まだまだ問題の多い分野ですので、皆さんと一緒に考えながらお話できればと思います。

▼世界では日常茶飯事!? 臓器移植という日本では珍しいことのように言われますが、世界では通常のバイパス手術等と同じように、毎日のように臓器移植が行われています。日本では1997年という法律ができ、「臓器移植法」という法律ができ、脳死者からの移植が可能になりました。しかし臓器移植はドナー(臓器を提供する人)がいなければ成り立たないのですが、足りていないのが現状。日本は医療が発展しているといわれますが、移植医療に関しては世界に完全に遅れをとっています。

▼なぜ定着しない臓器移植 臓器移植が定着しない理由として、宗教観が違うからという考えが非常に多いのですが、僕は違うと思います。日本人も優しい心を持つているし、知識も高いので、きちんと説明をすれば、移植医療について理解してくれると思います。ただ、死体に関する考え方の違いがあります。日本人の場合、亡くなった方に対して傷をつけるというのは非常に心が痛むと考える。しかし、外国では死体というのは固体であり、そこには魂が存在しない

と考えます。もちろん家族の同意が前提ですが、自由に使って下さい、という考えがあります。▼崩れたか?法の壁 もう一つ、日本には法律の問題があります。「臓器移植法」ができた時に、その条件に「生前に本人がドナーカード等で意思表示」かつ「家族の同意」を求めており、非常にハードルが高かったのです。今回の改正後は、ドナーカードを持つていけば、それに基つき移植ができ、またカードを持つていなくとも、家族の同意があれば移植ができるようになります。但し家族の同意がなければ全てOKというのではなく、本人による「ドナーになりたくない」という意思も尊重されるようになってきている事も覚えておいて頂きたいです。



在校生や同窓生の前で、「いのち」について語る～瀬在明先生

▼海外渡航の問題点 現状では国内の臓器移植が増えたわけでもなく、患者は日本にいても助かる命が助からない。そのため、海外へ渡るしかない。そのためには、いろんな問題があります。先ずはお金。渡航先によりますが、2億円くらいかかるのが現状。また渡つた方はたくさんいますが、半分以上は向こうで亡くなっています。渡航先でも半

年から1年待たなくてはならない。異国で暮らすということだけでも非常に大変なのに、そういった事は報道されません。しかし日本にいても助からないので、渡るしかないわけなのです。▼教育の場で訴えたい やはり教育現場で、こういう話をしたいですね。以前、ある高校で講演をしたとき、感想文で「こういう話が聞けてよかった」「命の大切さを知りました」という声を聞きました。若いうちに、臓器移植の事を頭に入れ、そこから自分の死について考えながら、「ドナーになれるかもしれない」「あるいはなりたくない」といった事を考えてもらえればいいと思います。教育現場でこういう分別をつけるという事が非常に重要であると思います。▼まとめに代えて ようやく法律が改正されましたが、これで万々歳というわけではないのです。これで、ようやく世界のスタートラインに立ったに過ぎないと思います。「助かる命を助ける国」にしていきたいと思えます。(21年9月20日講演より) *****

10...20...30...40...50...60...70周年! (予告) 日程が決まりました!

来年10月16日(日) 2011年(平成23年) 記念祝賀会 開催

東京府立第十高等女学校同窓会 東京都立豊島高等学校同窓会

詳しくは来年の会報で案内します。スケジュールを空けてご期待ください! 於:池袋・ホテルメトロポリタン

始め偶然↓いま仕事。

竹田裕美子さん (高校22回)

ある音楽家の方にスポットを当ててみたいと思います。フォークソング全盛の時代、様々な音楽センスをもった人々がいました。今回紹介する竹田裕美子さんもその一人。歌うこと、そして音を含ませることから広がっていき世界。そんな中から新たな音楽が拡がっていく。そんなお話を聞いてみましょう！

きっかけは偶然？

音楽との出会いは？

竹田 母が声楽をしていた影響で、早くからピアノを習わされました。レッスンは嫌でしたが歌うのは好きで、母とよくハモったりしていました。豊島高校ではそんなわけで合唱部に在籍していました。

中学の時に「サウンド・オブ・ミュージック」にはまって、それがきっかけでラジオを聴くようになり、英語を勉強し始めていた時期でうまくシンクロしたのですね、気に入った英語の歌を覚えるのに夢中になりました。この頃は、やはり歌うことの方に興味がありましたね。

豊島を出てからはいかがでしたか？

竹田 立教大学(英文科)に進み、ミュージカル志望(笑)で芝居のクラブに入りました。あの創作芝居に関わった時、当時から「ちみつぶい」にいて音楽の仕事もしていた渡辺勝さん

(立教大学の1年先輩)と知り合ったのです。ちょうど「アーリータイムス・ストリングス・バンド」の結成の時期に当たり、渡辺さんに付いて行って遊んでいるうちに、気が付いたらメンバーの一員になっていました。

いろいろな人に「どうやってたらミュージシャンになれますか？」と聞かれることがあります。実のところ「いつのまにか」とか「なんとなく」とか、答えになっていなくて申し訳ないです、いい時代でしたね。

不思議な出逢いでしたね。

竹田 メンバーといたって、始めはコーラスとタンバリン、グロッケン(鉄琴)とかの担当で、ピアノはまだ…。ある時、勝さんがスコット・ジョプリンを聴かせてくれて「何か一曲弾いてみたら？」と薦められました。それでやってみたら面白くて、その後、コードも和音のことだと気がきまして、それからです、本当に自分から楽しんでピアノを弾くようになったのは、出逢いといえば、私にとってもう一つ大きな出逢いが、小室さんです。1979年のレコーディングに参加させていたたいで、以来、本当に長くお世話になりました。

映画やドラマの音楽、小室さんの作曲された校歌の伴奏譜などというお仕事もありましたね。仕事自体の幅だけでなく、人脈

も大きく広がっていただきました。フリーの私にとっては、人脈だけが頼りですから。小室さんにはとても感謝しています。

セッションから世界が広がる

「五つの赤い風船」との出合いもそんな感じですか？

竹田 そうです。小室さんのお仕事で出演したNHKのフォーカイベントで、久しぶりに西岡たかしさんとお目にかかり、コンサートにお誘いいただきました。その後まもなくレコーディングも…。なんとそれが「風船」再結成のアルバムとなったのです。この時もまた、「いつのまにか」でした(笑)。私の演奏を聴いていただく場があ

ってこそ、それを気に入って下さった方からお声がかかる、ということになるわけです。

最近、たとえばどんな活動をしていますか？

竹田 「ワイルドワンズ」のベリスト・島英二さんのプライベートバンド「ココナツクラブ」に出演しています。

もう一つが「Mellow Voices」です。「風船」の青木まり子さん、「六文銭」の四角佳子さん、3人で、コーラス中心のヴォーカルグループを始めました。私たち同世代で、若い頃聴いていたお気に入りのポップスを取り上げては、コーラスアレンジして歌っています。好きな歌が

歌えるので、楽しいですよ。

* * *

「始めはアソビでした」と語る竹田さんですが、昨年竹田さんの同期会(高校22回)が行われた折に「Mellow Voices」を披露したところ、大成功。竹田さん曰く「よくハモる」のだから、そこでその後も活動を続けることにし、今年初めには西日本のライヴハウス中心にツアーへ出たり、地元ラジオに出演したりと活動を続けています。

なお竹田さんはキーボード奏者として活動、ピアノ・キーボード・アコーディオンなどで歌い手のサポート・バックを務めることが多い由。一層のご活躍をお祈りしています。

22回生のスターの一人 竹田裕美子さん

同期会代表幹事 春田啓郎

今からちょうど3年前、高校卒業後37年経ったところで、初めて22回生全体の同期会を企画しました。

ただ集まって飲むだけではつ

まらないので、企画の一つとして「同期で誰が一番有名人か」を私の独断と偏見で考え、3人の中の1人に「五つの赤い風船」で活躍している竹田さんを入れました。



Mellow Voicesの3人。右から竹田さん・四角さん・青木さん。

当人は仕事の都合で同期会当日は二次会からしか来られませんでした。後には何かの形にしようと思いましたが、考えました。たまたま別の機会に知りあった四角佳子さん、青木まり子さんの3人なら「五つの赤い風船」よりはギヤラが安心と思いいい(ここの本音です)、昨年催した第2回同期会に3人をお呼びしたのが、現在の「Mellow Voices」のきっかけに



22回生2回目の同期会。今回も盛況でした。(2009年6月28日)

なつたと聞いています。そう、「豊島高校22回同期会」が生みの親なのです！

表紙のこぼれ

"Korean landscape by Japanese"

郡司直美さん (高校34回)

二つの国で人生の半分ずつを過したことになりますが、日本人の感性にはすばらしいものがある。今更ながら思います。世の中は広く、地球はとても大きいので、役に立ってる居場所はないとある。違うということはすばらしいことで、世界が倍になります。私は我が子にも、指導している学生にも視野を広く持つよう話しています。

芸術は生きること自体が苦しいときには、必要ないように思われるかも知れません。若いころからの私の悩みの種でした。どうでしょう。

「通信協力費」ご協力お願いします！

日頃は柏豊会事業にご理解・ご協力誠にありがとうございます。柏豊会では会運営維持・会報充実などに向け「通信協力費」を受付し、有効活用しています。昨年度もたくさんのご協力にお礼申し上げますと共に引き続きご協力をお願いします【幹事一同】

送金は同封振替用紙の利用をお勧めします。ゆうちょ銀行またはお近くの郵便局からどうぞ。

通信欄に、住所・氏名・入金額・卒業回・クラスの記入を(会報宛名ラベル右下にある記号だけでも可)

振替用紙は、前年度入金有無にかかわらず同封されます(一部の方除く)。先の方まで送金済の方は、お

ヒトは、共感したがる動物なのだそう。作品を制作することは自分自身を深く見つめざるを得ません。人に見せることは赤裸々な自分をさらけ出すこと



Spring-2010

とになるので、葛藤があり、勇気が要ります。自らの限界を一步一步越える努力が必要だと思います。それでこそたった一人かもしませんが、出会いが期待できるのだと思います。そして私にとってその喜びが生きる糧になっています。

《略歴》
 東京生まれ。豊島高校卒(高校34回)
 武蔵野美大卒(油絵)
 1987年韓国・ソウル国立大へ留学
 1991年初めての個展開催(日/韓で)
 彫刻家 都興^{ドフフ}と結婚
 2009年初の夫婦展開催(ソウルにて)
 現在 画家・柱園^{ケイツワン}芸術高校講師・
 絵画と陶磁器の制作中。

手数ですが振込用紙は破棄ください。同期会などまとめた入金も可です。通信欄で詳細お知らせください。※他銀行から送金の場合、同封振替用紙は使用できません。また店番・口座番号の記載方法も異なるのでご注意ください(手数料は振込人負担)。

届いていますか? 命綱 会報は同窓会の 現在、同窓会報「柏豊」は、定期的にお送りしている唯一の通信手段です。毎年約1万6千通の会報を発送していますが、その数パーセントが転居先不明などで会に戻ってきません。会報が戻ってきた場合、原則として以後発送を止めています。

送金口座 (ゆうちょ銀行振替口座番号)
00150-7-403846
 加入者名 (受取人)
柏豊会 (都立豊島高校同窓会)
 *通信協力費として一口1,000円以上(千円単位)
 *通信協力費は同窓生の任意で振込頂くもので、年会費や親睦会参加費等とは異なります。
 *振替金の受領書をもって領収書に代えます。
 *振替用紙上の個人情報、柏豊会で厳正に管理します。なお用紙の保管は5年間とし、以後は裁断し破棄いたしますのでご了承ください。

【連絡先は11ページ下段参照】

お近くで会報が届いていない方がいましたらご連絡ください。同期会の幹事の皆様へ、同窓生の新たなご住所を、柏豊会にもご提供ください。なお皆様の個人情報、柏豊会でルールを決めて厳正に取扱っています。

- 【物故者】平成21年4月から22年3月末までに逝去の連絡を頂戴した旧職員・同窓生を掲載し、故人のご冥福をお祈りします(敬称略・女H高女、高H高校)。
- 旧職員 ▼ 植木登喜子(事務・昭和25/54年在職) 平成20年逝去
- 同窓生 ▼ 浜中(仮屋)阿佐裳(女1) ▼ 清水(永倉)千代子(女1) ▼ 新海(関)鈴子(女1) ▼ 谷口(三野)悦子(女2) ▼ 草刈(星野)多代子(女2) ▼ 森田(畑)和子(女2) ▼ 梶野(宇田川)文子(女3) ▼ 田中(長谷川)英子(女5) ▼ 木代(津久井)昭子(女5) ▼ 牧野(青木)房子(女5) ▼ 長沢(福田)明子(女6) ▼ 白井(池田)照子(女7) ▼ 飯塚(橋本)瑠璃子(女7) ▼ 中(小原)敏子(女8) ▼ 岩崎美智子(女8) ▼ 大河内(越原)昭子(女2) ▼ 秋元(田中)綾子(女3) ▼ 井村孝子(女4) ▼ 平倉(田辺)昭子(女4) ▼ 川
- 中恒雄(高5) ▼ 関戸文子(高5) ▼ 松永(須藤)万里子(高5) ▼ 吉崎(長谷)トク代(高6) ▼ 膽澤(齋藤)田鶴子(高8) ▼ 安藤(石田)圭子(高9) ▼ 前山信弘(高11) ▼ 中村康二(高11) ▼ 賀元(松熊)康子(高11) ▼ 松野高久(高11) ▼ 立見隆一(高11) ▼ 滝田義彦(高11) ▼ 田口康(高11) ▼ 川越(長谷川)寛美(高11) ▼ 小川栄一(高11) ▼ 田中紀一(高11) ▼ 横田勝善(高11) ▼ 松澤(遠藤)和江(高11) ▼ 高橋乃利子(高11) ▼ 山本(牧沢)陽子(高11) ▼ 森(池上)勢津子(高14) ▼ 小林儀行(高16) ▼ 上田ひとみ(高32) ▼ 三谷崇(高40)
- 【会より】今後、逝去による会報発送停止連絡を頂戴した方を掲載します(氏名・卒業回のみ)。当会報は柏豊会・母校関係者外に頒布しませんのでご諒解ください【連絡先は11ページ下段参照】

卒業生進路状況

(2010年3月末現在 豊島高校進路指導部調べ)

●進路別人数 (平成22年3月卒業生(高校62回生)235名)

		男		女		計	
		指定校推薦	公募推薦	指定校推薦	公募推薦		
大学	指定校推薦	13	30	43	158名 (67.2%)		
	公募推薦	11	20	31			
短期大学	一般入試	49	35	84	7名 (3.0%)		
	指定校推薦	0	2	2			
	公募推薦	0	2	2			
専門学校	一般入試	1	2	3	31名 (13.2%)		
	指定校推薦	0	6	6			
	公募推薦	2	11	13			
就職その他	一般入試	7	5	12	39名 (16.6%)		
	就職	1	0	1			
	浪人	27	9	36			
	留学他	0	2	2			

●最近5年の進路状況推移

卒業年月(平成)	卒業生数	大学	短大	専門	就職	その他
18年3月	237	113	15	48	3	58
19年3月	234	158	10	28	3	35
20年3月	235	165	15	31	0	24
21年3月	233	144	18	23	3	45
22年3月	235	158	7	31	1	38

(注:人数は卒業地点のもの。既卒者は含みません)

「好きな道」の進みかた

三槻直子さん(望月直子・高校26回)

2月某日雪の降る夜、あるライブハウスに足を運びました。今日出演する三槻さん、実はここで歌うのは初めて。伴奏のピアノリストとも全くの初対面ですが、歌もトークもアドリブも交え、楽しく歌い上げていました。アルトの深い歌声が魅力の直子さんに、お話を聞きました。

同級生は京蔵さん

中村京蔵さんが同級生だそうですね。

三槻 はい、両川(宗男・京蔵さんの本名)君は3年5組で一緒にでした。文化祭の仮装パレードで、着物を着て踊りを披露してくれていました。その頃から「必ず歌舞伎役者になるのだ」と言っていましたね。彼の活躍は存じていますが、私がジャズポーカーをしていることは、ご存知ないでしょうね。

当時の豊島高校の様子はいかがでしたか？

三槻 入学当初は、懐かしい中庭のある木造校舎でした。2年生から新校舎です。私の世代は小学校、中学校も、在学中に校舎が建て替えられました。当時の豊島高生は私服でしたよ。でもかえって、コーディネートが大変です。中学時代のセーラー服とか、ジャケットを着てくる同級生も多かったですね。

ちなみに三槻さんはどんな高校生でしたか？



略歴
東京生まれ。
豊島高校卒(高校26回)。
大妻女子大卒、OL経験後、マーサ三宅に師事。
師の主宰するヴォーカル教室のベテラン講師。
ジャズシンガーとしてその確かな歌唱力と人柄溢れる温かく楽しいステージが好評。各地のコンサートやライブハウスの他、FMラジオ番組にも出演、CMソングの分野でも活動中。
<http://www.mizukinaako.com/>

三槻 芸術は音楽選択クラスでした。当時は、歌が主だったと思います。音楽の先生に「望月はアルトの音域も歌える。珍しい」と言われました。(10代の女性は、ソプラノやメゾソプラノの音域の人が多い)豊島公会堂で合唱コンクールに出て「翼をください」を歌ったのを覚えています。

部活はいかがでしたか？

三槻 メインは卓球部です。時々ブラスバンド部もお手伝いしていました。当時の女子の卓球部は強かったですよ。関東大会や、インターハイの東京都予選会を豊島高校の体育館でやっていました。土日も登校、練習も厳しかったです。私は途中で追いつけなくなっていました、マネージャーに転身しましたが(笑)。

でも先輩がインターハイに出て、皆で山形まで応援にいったり、木造の同窓会館で合宿をしたりと楽しい思い出もあります。

好きな道に進むまで

ジャズボーカルという道に進むきっかけは何でしたか？

三槻 高校時代、成績の方はともかく(笑)、フォークソングや、ビートルズなど、英語で歌を歌うのが大好きでした。大学(大妻女子大)を卒業してから2年間、東北新社という会社でOLを経験しました。外国映画を輸入して日本語版の吹き替えを作ったり、CMを作ったりという会社です。

当時はカラオケもカルチャーセンターも無い時代で、歌を「習う」という事は一般的ではありません。かねてから基本を習って、忘年会で会社みんなを驚かせたいと。気兼ねに歌を教えるところはないかと思っていたら、会社の先輩が、「マーサ三宅」という人が中野で教えている」とアドバイスをくれました。実は、ジャズを教えてくださいました。実は、ジャズを教えてくださいました。実は、ジャズを教えてくださいました。なんと、マーサ三宅の門を叩いた25歳になって初めて、ジャズを聴くようになったのです。

ここでジャズと出合う訳で

おめでと〜コーナー

■吉田(久保田)幸代さん(高校8回)
長年にわたる家庭裁判所調停員の活動により、平成20年秋の叙勲で藍綬褒章を受章した由。この他にも会津若松市で数々の役職に就きご活躍との由。

先生と同窓生 短信コーナー

お世話になったあの先生は、そして隣に座っていたあの級友は今どうしているだろう…先生や同窓生の「今」を、自薦他薦で少しずつご紹介。(情報提供は柏豊会まで) ※掲載にあたり、柏豊会でご本人の了承を得ております。

▼寺木傳先生
昨年100歳を迎え、お住まいの練馬区から志村区長がお祝いすね。その後いかがでしたか？

三槻 実はタイミングがよかったですというか、ラッキーだったというのか、その頃は、ジャズボーカルのブームだったのです。様々な所で歌わせて頂く機会がありました。ホテルのラウンジクラブ、レストランにも、生バンドの演奏でポーカーが歌うという仕事があり、結構ありました。それに、師匠マーサ三宅の前歌(前座)もさせて頂きました。講師になるようにと、養成された

に訪れました。当時の生徒からお祝いの花、先生の子供から曾孫まで総勢25人が集まり盛大にお祝いをされた由(練馬の地域新聞にも掲載されました)。

▼高女7回生の皆さん
卒寿を迎えた記念としてに文集をまとめ、同窓会と母校に寄贈されました。7回生は、第十時代を振り返ると戦争の影が濃かったということもあり、期せずして戦争を語り継ぐ一冊となりました。

▼吉川侃さん(高校6回)
ハーモニカアンサンブルを主宰し、自主制作でCDとして発表。アンサンブルでは童謡や唱歌をはじめいろいろなジャンル曲を収録。コンサートでも開いている由(6月の親睦会でご披露いただけるかもしれません)。

▼募集 会員短信、おめでと〜コーナーなど、情報提供を歓迎します。原稿作成にあたっては幹事もサポートします。柏豊会へお問合せください。

て講師の職にも就きました。ただ初めのうちは、それだけでは暮らして行けず。実家の工務店の仕事も手伝っていました。

三槻 「歌なんて辞めて、早くお嫁に行きなさい」と…。ところが歌の仕事が始めて10年程経った頃、業界紙のジャズボーカル賞で新人賞を頂くことになったのです。35歳で新人賞なのですが(笑)。

二実家からは何か言われましたか。



たくさんの同窓生の前でライブ。4月3日・池袋にて



それがきつかけで、ようやく親が、「それならば本気でやってみれば」と、認めてくれるようになりまして(ちなみに工務店は、弟さんが継がれています)。**プロでジャズをやることに、迷った時期はありませんか。**
三槻 勿論、あります。プロの世界はやっぱり厳しいです。最初の頃は、暮らしていけるほどの仕事があるわけでもなく、私は事務所に入っていないので、営業も自分でしなければなりません。
「音楽で食べて行くのは難しい。私には向いていないなあ」と感じました。
私は、幼稚園の先生にすぐく憧れがありまして、転職をするなら、と思い立って、通信教育で資格をとるべく勉強を始めました。スクーリングも日本女子大に通い、3年間で結構な単位も取りました。
ところが、歌を辞めようと考え

ていながらも、歌うことが「好き」だと言う気持ちで溢れていたのか、ふと気がつく。「次はこの曲を歌いたいなあ。」と曲名をノートの端に書き留めているのです。「あれ、私はいったい何やってるのだろうか？」
皮肉なもので、そうこうしているうちに、時はバブル最盛期ということもあり、歌の仕事がどんどん増えてきました。
辞めるのは辞めて、腹を決めて「プロになろう、音楽で食べていこう」と決め、周囲に宣言しまして、それ以来、辞めたいと思っただけは一度もありません。
同窓生に囲まれながら豊島のOB・OGと卒業後のつながりはありますか。
三槻 1・2年3組の同級生に菅伸一君と言うジャズ評論家があります。15年程前ですが、お互いにジャズ関係の知り合いから「菅さんって三槻さんの同級生

ですか？」一方彼も「同級生がポーカルやっていると嬉しい」とそれぞれに聞いていました。40歳の時に初めて同級会をしたときに、会って事実を確かめ合ったわけです。
最近も「ジャズ批評」という本で私のことを紹介してくれました。「三槻直子というポーカルがCDを出しているが、実は自分の同級生で誇りに思う」なんてことを書いてくれました。彼は、プロのパーテナーでもあり、銀座に「メロス」というバーを経営しています。その「メロス」に同級生が集まっています。懐かしい話です。
同級生からのつながりがひろがったんですね。
三槻 はい。初めの同級会をしてから2・3年毎にクラス会をしていましたが、昨年幹事さんが高校26回の全8クラスに声をかけてくれて、とうとう、第1回の「同期会」を開くまでに150名が集まりました。
同窓生がライブにも来てくれたりするのですか。
三槻 同級会や同期会がきっかけで、結構ライブに来てくれます。この前も、同期の友達がライブに来て「いいなあ、望月は好きなことやって、食っていけているものなあ」と言われ「これはこれで大変なのよ」なんて話をしたり。「これから応援するよ」と励ましてくれたり、嬉しいですね。
また、先日4月3日には、池袋に豊島の後輩(関宏さん・高校

28回)がアップル・ジャンプというライブハウスを経営しているの、そこで同期会をしなから、望月の歌を聞こうと企画してくれました。
ファンが増えるって大事なことですよね。
三槻 有難いですね。なかなか接点のなかった友人が、「高校時代からジャズが好きだった」とか、私の師匠のファンで前から聴きに行っていて、CDも持っている方がいる事がわかったり。交流も増えてきました。
菅君もそうですが、中学・高校時代からずっと好きだった音楽に携わっていられるのは、大きな夢が叶ったという意味で、大変に幸せなことだと思います。
音楽をまんまかに！
いろんなところで歌っているようですが、変わったライブ経験があるそうですね。
三槻 お寺でもライブをしました。ご本尊様を背にして、歌ったことが何度かあります。ご住職にもジャズ好きの方が多く、北海道の岩見沢のお寺とか、愛知県の「岡崎ジャズストリート」というイベントでも、いくつかのお寺さんで。岡崎城内の能舞台でも歌いました。宮崎のジャズフェスで嵐の中で歌ったり。幼稚園で300人の園児の前で歌ったり。さすがにその時はジャズとはいかず、アニメの歌や童謡が中心で、いつもと勝手が違い、戸惑いました。(笑)
音楽を通じて感じる事はありますか。

三槻 歌うことは究極の目的ではなく、自分が人として成長させて頂いている過程だと思っています。音楽が私を試して来ます。ずるいことを考えたり、怠けたりとしまっぺ返しがきます。逆に、「一生懸命やっていると、好きな歌を歌っているから」元気が出ました」とか「疲れがとれました、来てよかったです」とお客様に言ってもらって。「元気にしてあげよう」なんて思っただけでいいのではないのです。自分が心こめて歌う事を楽しんでいると、お客様が喜んで下さるといふご褒美が頂けるのです。
私自身も音楽から教えて貰うことが多いです。人の弱いものも強いものも全て包みこんでくれる。真摯に向き合ってくれば必ず報われると信じています。
座右の銘ってありますか。
三槻 あえていえば「一期一会」でしょうか。私の親はいつも「同級生がこんなに応援してくれるなんて、お前は幸せ者だ」と言ってくれます。
師匠・マーサ三宅との出会いも大きいです。彼女の下でなければ、ここまで続けてこれなかったでしょう。出会いの素晴らしさは、奇跡のようなことだと思います。
今の時代に生まれ、ジャズボーカルと言う好きは道で生きていけることだと思えます。大変ラッキーなことだと実感し、幸せだなあと思っています。

同期会 OB会 OG会 だより

千川会

(高女8回、高校1回)

平成21年10月20日
於・ナビオス横浜

第6回の千川会は、小春日和の穏やかな気候に誘われ、13名の方々のご出席を得て賑やかに和やかに再会の感激にひたりました。会場の「ナビオス横浜」(財団法人日本船員協会)は、みなとみらい線馬車道駅から徒歩、万国橋の橋詰にあります。今回は千川会発足以来初めての方が2名、また特別会員として1名の方のご出席を得る事が出来ましたことは、大変喜ばしいことでした。東京を離れての会合は、初めてでしたので心配でしたが、皆様には大変喜んでいただけただけで安心致しました。今回の成功は偏に藤ノ木孝江さんのご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。尚、会計は吉田

久子さん、カメラマンは例年のごとく渡辺輝子さんと、各々お力添えをいただき感謝致します。今回の会場は、東京を予定しております。どうぞお元気でお会いしましょう。



千早会Ⅱ

(高女9回、高校2回)

平成22年2月3日
於・ホテルメトロポリタン

第6回の千早会Ⅱはお元氣な花崎先生・宇高先生をお迎えして、出席者63名の盛会でした。今回は久しぶりの出席という方が数名もあり、たちまち昔の女学生に戻って賑やかに話が弾みました。21年振り第十時代に出席なさった香川京子さんの第十時代の思い出話を聞きながら、60年の女優歴があるのに、昔と少しもかわらぬ「池辺さん」のお人柄に改めて感心。そのあと

に千葉大学名誉教授の上原すず子さんの「予防注射は大切」というお話にも耳を傾けました。そして若き日の愛唱歌を数曲歌って、3時間の楽しい集いはお開きとなりました。卒業後60年経ち、しかも寒い時期の開催なのに毎年60余名の参加があるのは、まだまだ元氣な方が多いということ、ここにも幸せを思う一日でした。

来年は2月2日(水)同所で第7回を開きます(年末に出欠はぎ発送)。次回も大勢の方々に会えたいと思います。ご出席を楽しみにしております。世話係より



高校3回

(サルトリ会)喜寿の集い

平成21年5月28日
小出眞理

当日は朝から雨が降るなか先

生方を始めとして、「サルトリ会」の同期生だけではなく、「ロバの会」「千川会」などの上級生や下級生だった方も出席され飯田橋ホテルメトロポリタンエドモンドに総勢80余名が集う盛会でした。自由席なので石川逸子さん、育野(広本)櫻子さんと一緒に着いた円卓で「ロバの会」の方々と偶然にも同席となりました。

司会は木村(田口)治美さん。樋口先生のスピーチと乾杯の音頭で乾杯、続いて西矢先生の挨拶があり、当時は先生方の中で最年少の初々しい女先生だった西矢先生の若々しさとお美しさに皆感嘆。

先立たれた先生方や同期生たちに黙祷を捧げました。

第一部はこの会の企画者・世話人でもある幸田(白田)弘子さんによる詩の朗読。福田正次郎先生(詩人那珂太郎)の詩集「幽明過客抄」から故人となった草野心平や島尾敏雄に捧げる詩など3篇。次に故吉原幸子さんの詩「なめくじ」その他の小品を何篇か、お母さんのことをうたった「あの人」。石川逸子さんの詩に移り、初期の風刺のきいた詩や詩集「ヒロシマ連続」から原爆で死んだ私たちと同じ年の女の子を歌った詩。次に思いがけなくも拙作3篇を私の第一詩集から。この会の企画にアドバイスをしていただけなかったが、当日は仕事と重なり出席できなかった萩豆さんが提言して下さった由。幸田さんの朗読

高校6回(昭和29年卒)同期会予告

“光輝高齢”の今年、久しぶりに集まりましょう。

日時：11月6日(土曜) 12:00開場

場所：赤坂8丁目「ホテルアジア会館内レストラン富士」

会費：8,000円

詳細案内(出欠確認)は10月はじめに発送します。

■同期会活動と一緒にサポートして下さる方募集!

問合せ：狩野哲光(3組) Tel/Fax 03-5910-6650

メール：hunt_autumn3@jcom.home.ne.jp

2010
会えたらいいな
今年こそは母校で!



豊島十四会(昭和37年卒)

同期会・第7回は、

親睦会と同時開催です。

さっそくカレンダーに印をつけて、この日を空けておいてください!

日時：平成22年6月6日(日) 午後1時

会場：豊島高校(親睦会会場)

問合せ：落合光太郎 03-3959-5411

鈴木(豊田)優子 03-3972-4037



はみごとでした。休憩をはさみ森澄夫先生(俳人森澄雄)の散文詩と俳句の朗読。
第2部はバイキング形式の食事やコーヒートケーキ。花崎先生、銀林先生がスピーチを終えられた頃から、福田(田口)治子さん、谷田部(海藤)サキさんの着席している円卓へ。
福田先生、そして森先生の代わりに子息潮氏のスピーチがあり、出席者が次々と指名されて挨拶。この会の世話人を務める近藤(波多野)幸子さん指導の肩たたき運動で疲れをほぐしてから自由時間となり、懐かしい友と話し込む姿がそちこちに。私もたちまち喜寿という年を忘れ心は高校生に戻ってしまいました。依田(松井)セツ子さんほかこの会の成立を支えて下さった洪澤(大亦)光江さん、久保田(原)英子さんたちに感謝します。

高校11回
平成21年10月3日(昭和34年卒)
於、五反田「ゆうほうと」
近藤承伸子

高校11回の同期会は、五反田「ゆうほうと」8階の「サロンド・ジョア」にて司会の近藤承伸子(2組)と坂田(横山)純枝(4組)両名の発声で始めました。

この同期会は、卒業後30年に当たる昭和64年(平成元年)に池袋東方会館で開催されたのが最初です。このときは大谷卓成澤祥代、川崎誠の3氏が中心になって役場に向向き、転出先を辿るなどのご苦労をして名簿を作り開催に至ったものです。今のご時世では不可能でありましょう。その後2回目は平成6年、3回目は平成12年、4回目は平成18年で開催され、今回は5回目になります。一貫して開催の原動力として、格別の時間と労力を費やし尽力した方が会長の川崎誠さんです。その川崎さんから亡くなった同期生のお名前を披露していただき、黙祷をもって開幕しました。

毎回100名近い参加者があったのですが、流石に古希を控える年齢となつては、体調不良、老々介護により外出が難しくなり、参加者70名を割り込む数となるのも仕方のないことでした。しかし参加者は、老人固有の病氣自慢、孫自慢、不幸自慢や自分自慢に陥ることなく、

回顧談に華を咲かせ、人の個性の変わらぬ姿にいまさらながら驚いて、旧交を温めたのであります。ワイン博士・4組井澤利運治君が選定し搬入したワインを片手に、美味しくいただく話も、会を盛り上げることができました。
次回の代表幹事は、川崎君から3組の片桐清君と福永(高木)正子さんに交代、ほぼ全員参加の二次会で、会員の要望のある限り幹事は力を合わせて開催に努力しようと合意して散会しました。
参考までに、前回から会場にはA3に拡大コピーしたクラス別の卒業写真8枚と氏名を掲出して好評でありました。



**同期会を
しませんか**
同期会・クラス会や部活のOB



昨年のOB会の様子です

サッカー部OB会
今年も開催します!!
10月24日(日) 豊島高校グラウンドにて
OB会の存在を知らないサッカー部OBの方々!
OB会の主な活動は、現役サッカー部を支援することです。
詳しくはサッカー部OB会連絡用アドレスにお問い合わせください!
toshima_soccer_club@yahoo.co.jp

OG会を支援します。
★同期会の案内用に、宛名シールをお作りします。案内を作ったらシールを貼って出来上がり。幹事さんのお手間を軽くします(会報発送用と同じ体裁・有料)
★同期会などの呼びかけに、会報の誌面を活用しませんか。毎年1回同じ時期に送っているのので、皆さん結構読んでいます。文字だけでなく、イラストやデザイン広告もお手伝いします。
★親睦会のお席を同期会・クラス会や部活のOBOG会にどうぞ。母校が会場なので場所の心配も無用。午後の時間なので夕方に二次会の席も設けられます(幹事さんへ親睦会で席の用意をします)ので、希望の際は早めに柏豊会へ連絡ください。

三九会 (高校16回生同期会)
65歳を迎える区切りの会を開催します。
元気にご参加ください。
日時:平成22年6月19日(土)13:00~16:00
場所:サンシャインクルーズ・クルーズ
(サンシャイン60・58階)
詳しくは案内をご覧ください。

部活のOB会から

バスケット部「豊籠会」

創立70年を超えた豊島高校、長く続いている部活動では、歴代のOBOGが集まり旧交を温めているところも多くあります。バスケット部は「豊籠会」というOB会があり、歴代OBが集まり親睦を深め、併せて現役生のサポート活動も行っています。現在事務局を務める宗田昭弘さん(高校13回)と岡田穰さん(高校44回)に聞きました。

◆失礼ながら「豊籠会」、何と読むのでしょうか？
「ほうろうかい」です。OB会として発足して57年です。平成14年には豊籠会50周年記念祝賀会を催しました。初代会長を務めたのが故倉館(峰村)正さん(高校4回)・松原久三先生(顧問に就いて最初の卒業生)で、長く会をまとめて下さいます。現在の浪間昇会長(高校

17回)は4代目です。◆主にどんな活動をしているのでしょうか？
会の活動としては、新年会と称して年1回集まっています。現役生との係わりとしては、卒業生が何人か、現役生に教えに行っています。ただ実際の指導は先生が行っていて、正式なコーチという形ではなく、先生の手伝いとして顔を出す程度です。また現役生が春と夏に合宿をする際に援助金を出しています。これは豊籠会で集める会費から出しています。OBと現役生の接点はこのくらいに限られます。◆現役生との接点はそれほど多くないのですか？
そうですね。会社もある

のでOBが練習に顔を出せるのは土日を中心に限られます。以前は現役生のマネージャが、練

習や試合の日程をこまめに連絡してくれましたが、最近はこのれも途切れがちです。学校や先生、そして後輩(現役生)とのつながり、関係をどう保つかが難しいですね。顧問の先生の方針にも左右されるのですが、私たちとしては学校・顧問の先生といま一度理解を深め、現役生とのパイプを作って行けることを願っています。現役生が練習しているとき、OBが何人か行って応援できるという形を作っているのが理想です。

◆OBは何人くらいいますか？
名簿上では600名くらいですが、実際には参加していない方も結構います。特に若い方の参加が少ないです。同窓会とも連携を深めて、OBの情報も集めていきたいと思っています。

豊籠会・バスケットボール部 小史

(出典：豊籠会50周年記念祝賀会パンフレット 他)

昭和25年度	松原久三先生、男子バスケット部顧問就任
	西村蘭先生赴任
27年度	男子バスケットOB会「豊籠会」発足 (初代会長・倉館正氏)
39年3月末	松原久三先生転任
41年度	三戸正雄先生赴任
56年度	男子部、関東都新人戦大会ベスト8 (57年1月) この時 団幕「乾坤一擲」作成
63年3月末	西村蘭先生退職
平成 4年3月末	三戸正雄先生退職
4年度	鬼木徹先生赴任 豊籠会40周年記念式典(6月6日)
5年度	黒川孝夫先生赴任
9年3月	三戸正雄先生逝去
9年度	女子部、関東大会出場(東京) 三戸先生を偲ぶ会(10月4日)
11年度	女子部、関東大会出場(山梨)
13年3月末	黒川孝夫先生転任
14年度	菊地久志先生赴任 豊籠会50周年記念式典(6月2日) 松原先生喜寿・奥様古希祝い
15年4月	三戸先生七回忌
16年7月	鬼木先生の退官祝い
17年3月	初代会長 倉館正氏逝去
17年6月	倉館会長を偲ぶ会

部活動リポート

(平成21年度・豊島高校まとめ)

サッカー部	地区新人戦選手権3位	地区リーグ戦優勝
女子バスケット部	春季大会出場	総合体育大会出場
	都立大会2位	リーグ3位
男子バスケット部	春季大会出場	東京都選手権
硬式テニス部女子	都立対抗テニス大会団体ベスト8	練馬区対抗テニス大会団体4位
	練馬区対抗テニス大会団体ベスト8	都立大会予選個人戦
硬式テニス部男子	都立対抗テニス大会団体ベスト32	練馬区対抗テニス大会団体準優勝
	都立大会予選個人戦	インターハイ個人戦
ソフトテニス部女子	関東大会予選個人戦	団体戦出場
ソフトテニス部男子	春季大会個人戦	インターハイ個人戦
	国立大会個人戦	国立大会個人戦
ソフトボール部	春季関東大会支部予選1勝1敗	インターハイ都予選2回戦進出
	夏季合宿	公立選手権2次予選進出
軟式野球部	公立新人戦出場	全国選抜都予選出場
バドミントン部	都春季大会ベスト32	都夏季大会出場
	都秋季大会出場	夏季合宿
女子バレーボール部	関東大会予選個人戦	団体戦出場
男子バレーボール部	春季リーグ戦2位	春季1部大会出場
	夏季大会出場	新人リーグ3位
	関東大会予選出場	高校総体都予選出場(2日目進出)
	西部地区サマーカップ出場	夏季都立大会出場
	都秋季大会出場	都新人大会出場
	西部地区ウィンターカップ出場	冬季都立大会出場
	西部地区スプリングカップ出場	夏季合宿
陸上競技部	支部春季、夏季、秋季競技会出場	都高校総体支部予選出場
	支部学年別大会、支部新人予選出場	豊島区春季・秋季各競技会出場
	支部駅伝大会出場(男子3km走決勝5位・6位入賞)	
剣道部	都高等学校秋季剣道大会2回戦進出	
吹奏楽部	夏季合宿	都高等学校吹奏楽コンクールA組銀賞
	都高吹奏アンサンブルコンテスト=フルート四重奏・銀賞、金管五重奏・銀賞	
美術部	全国学生油絵展13名出品5名賞候補	
	都高等学校文化祭美術・工芸部門11名出品・1名奨励賞受賞	
科学部	スーパーサイエンスプロジェクト「森と川から学ぶ」	
	(東京大学秩父演習林)参加	
	真鶴の磯の生物調査	三番瀬の干潟の生物調査
料理研究部	文化祭参加	(パウンドケーキ、クッキー、タピオカ販売)
パソコン部	文化祭参加	
茶道部	文化祭で茶会実施	都立高校合同研修会
	他都立高・大学主催茶会参加	
演劇部	新入生歓迎公演	新人公演
	合宿	豊島祭(舞台祭・文化祭)公演
	演劇連盟中央地区発表会	陸月公演
	部内公演	
漫画イラスト同好会	部誌「豊島園(としまその)」	年2回発行
卓球同好会	国立大会シングルス5回戦進出	



豊籠会の宗田さん(右)と岡田さん(左)・幹事の篠崎さんと共に。

豊籠会連絡先～岡田穰
waika714pfm913@com.home.ne.jp

ソフトテニス部・軟式庭球部・亀豊会 OB・OGの皆様

親睦会で会いましょう！

詳しくは

<http://homepage3.nifty.com/toshima-softeni/>

H17平井 H 4田口 S40田中 S41大石
S36小泉 S25尾崎

◆お願い！ぜひOBの情報

この記事を読む卒業生の方々へお願いなのですが、バスケット部だった方の情報を頂けないでしょうか。特に若い世代のOB情報が不足しています。同期生などで「この人がバスケット部だった」などの人がマネージャだった」など、メールでお知らせください。お待ちしております。

取材・篠崎繁、木村太一、鈴木優子

柏豊会一般会計 平成21年度決算・平成22年度予算

(単位:円)

貸借対照表(B/S)
平成22年3月31日現在
資産の部
現金 97
郵便為替 47,598
普通預金 3,792,574
定期預金 8,602,908
70周年記念積立金 1,500,000
流動資産合計 13,943,177
定期預金(基本財産) 1,000,000
資産合計 14,943,177
負債の部
新卒入会前受金 2,819,370
資本の部
基本財産 1,000,000
前期繰越金 12,266,731
当期剰余金 ▲142,924
次期繰越金 12,123,807

損益計算書(P/L)
決算:自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
予算:自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
収入の部
21年度決算額 22年度予算額 摘要
入会金収入 2,771,370 2,820,000 21年度=231名
22年度=235名
通信協力費収入 1,493,000 1,500,000
寄付(通信協力費) 6,000
柏豊会名簿 0
親睦会収入 94,000 100,000
親睦会雑収入 19,000
雑収入 0
受取利息 14,499 15,000
繰越金取崩予定 995,000
収入の部計 4,397,869 5,430,000
支出の部
21年度決算額 22年度予算額 摘要
運営費 393,297 450,000
事務消耗品費 5,880 10,000
親睦会費 714,860 800,000
学校寄付金 0 0
卒業記念品費 337,785 400,000
会報発行費 2,766,026 2,900,000
名簿作成費 2,945 20,000
学校援助金 300,000 300,000
70周年記念準備金 ※資産に留保される 250,000
予備費 20,000 300,000
支出の部計 4,540,793 5,430,000
当期剰余金 ▲142,924
前期繰越金 12,266,731
次期繰越金 12,123,807

上記の通り決算報告いたします。

監査の結果、適正であることを認めます。

平成22年4月11日 会計 大野 哲
会計 田中 直樹

平成22年4月11日 会計監査 岡野 絃基
会計監査 飯島 慶子

代議員会の報告

4月11日豊島高校会議室にて。
母校不殿校長・鶴田副校長出席
参加22名。議長に木村副会長選
出し以下審議報告を行いました。

平成21年度事業報告

代議員会、幹事会(9回)開催。
親睦会、会報発行等事業実施。
新卒生に卒業記念品贈呈。幹事
代表が母校学校運営連絡協議
会・(財)豊島会に参加。9月の
母校文化祭時に公開講演会を開
催。

平成21年度会計・監査報告

詳細上表のとおりです。

平成22年度事業計画

幹事会(月1回程度)・親睦
会開催。母校部活動支援の為学
校援助金実施。柏豊会70周年
(23年度)記念祝賀会の企画。
同窓会ホームページ再開へ調査
検討。(財)豊島会に幹事代表が
参加し、公益法人新法制対応、
公開講座企画開催など行います。

平成22年度予算

詳細上表のとおりです。

役員異動(4月11日付)

下表のとおり異動しました。

親睦会(6月6日)

アトラクションの充実、ピア
ノ演奏や現役生による吹奏楽な
ど企画中です。どうぞ今年も多
数のご参加をお願いします。

同窓会70周年記念行事

同窓会は来年創立70周年を迎え
ます。記念祝賀会の日程・会場
は左記の予定です。

2011(平成23年)10月16日(日)
池袋ホテルメトロポリタンにて

現在企画を進めていますので、
同期会の呼び掛けなど、お誘い
合わせて多くの方にお集まりい
ただけますようお願いいたします。

柏豊会の連絡先について

柏豊会及び各幹事への連絡・問
合せは、幹事一覽下の連絡先へ
お願いいたします。折返し担当幹事
から連絡しますが、返答まで
少々時間がかかります。
内容が本人同意のもと会員との連絡用
に掲載していません。会員外に開
示しない等、本紙の取扱に充分
ご注意下さるようお願いいたします。

教職員異動(順不同・敬称略)

【着任】不殿譲(校長) 新宿高か
ら 石塚祐一郎(経営企画室長)
清瀬高から 荻原士信(国語) 東
村山西高から 滝口正(国語) 戸
山高から 森川隆志(国語) 新任
【大野尚志(化学) 竹早高から
高江あゆみ(化学) 秋留台高から
【緒方崇(保体) 大泉高から 細
川清一(情報) 杉並工業高から
新井栄二(英語) 東大和高校から
【転任】藤巻静雄(経営企画室長)
杉並工業高へ 宮本哲雄(化学)
田無高へ 亀井朗(保体) 芦花高
へ 鳥取三郎(情報) 板橋高へ
【退職】島田悦郎(校長) 粟田
武宏(国語) 稲垣修(国語) 石
月康典(地学) 近藤敏秋(化学)

柏豊会 幹事一覽

2010年(平成22年)4月現在

Table with 3 columns of names and ages.
会長(高14) 鈴木 優子 (高9) 篠崎 繁 (高54) 中條 恒雄
副会長(高10) 木村 太一 (高10) 大野 弘隆 (高55) 花前 裕子
(高16) 小川 寛美 (高11) 福永 正子 (高56) 奥山有理亜
会計(高16) 岡野 絃基 (高12) 辰口百合子 (高56) 新井絵理奈
(高17) 大野 哲 (高13) 小泉恭昭 (高56) 田中直樹
会計監査(高14) 豊島 宏之 (高15) 渡辺尚夫 (高57) 柳田香織
(高18) 大平 正子 (高16) 堀井昭雄 (高58) 多田祥子
幹事(女5) 石井昭代 (高17) 綿貫昌子 (高58) 福島誠
(女7) 津久井ナナ子 (高19) 米倉義明 (高58) 日野 梢
(高1) 山高ミヨ子 (高19) 前沢文彦 (高59) 雨宮 薫
(高2) 尾崎 三重 (高37) 大槻 文彦 (高60) 齊藤 裕貴
(高3) 依田セツ子 (高41) 清水光久 (高60) 川名美知子
(高5) 恩田 豊 (高42) 田中大祐 (高61) 奥山裕美
(高5) 犬丸瑠璃子 (高47) 赤坂保明 (高61) 古川千鶴子
(高7) 梅木 栄子 (高47) 飯島慶子 (高62) 阿部 桃子
(高8) 倉島須美子 (高52) 依田 賢司 (高62) 藤塚 由香

柏豊会・幹事への連絡、問い合わせは以下へお願いします
▼電話 090-4228-8758 ▼FAX 03-3972-4037
(担当・鈴木)
▼メールアドレス hakuhoikai@mbg.nifty.com
▼郵便 〒171-0044 豊島区千早4-9-21 豊島高校内「柏豊会」宛



図書館ものがたり



正門をくぐると右側に見えてくるコンクリート2階建の建物。「図書館」は、学校創立20周年を記念して建てられた。実に築50年を超える豊島高校で一番古い建物です。前回はこの図書館の創立の際のエピソードをご紹介しましたが、今回は現在の図書館の様子に迫ってみましょう。

■今も変わらず2階建て

図書館は開館当初と同じく2階建てです。1階には資料室・司書室・書庫・書道教室があります。貴重な本が納められた「豊島文庫」は、このうち書道教室に鎮座しています。「あれっ、書道教室？」とお思いの方もあるかもしれません。実は今春入学の1年生で1学級増(7学級)となり、教室が不足することから、それまで視聴覚教室だったこの部屋を書道教室とした。司書室もありますが、現在全日制は専任の司書教諭はおり、定時制のみ専門の先生がいます。(全日制は、司書の資格を持つ先生が、教科と司書担当を兼務されています)

さて2階へ足を運んでみましょう。1階の入口を入ってすぐ右へ曲がると、高い天井の階段があり、踊り場には絵も飾ってあります。2階へ上がると、皆さんも在学中は何度も訪れたで



現在の図書館。まず目につくのは、雑誌用の回転式の本棚。雑誌は「ニュートン」や「ノンノ」、中には「アニメージュ」といったものまで多岐に渡る。



昭和30年代前半の図書館。生徒の制服もさることながら、壁に掲げられた「静粛」の看板が時代を感じさせる。窓を埋める本棚もまだなく、明るい印象。

(?)、目錄カードから探し出す方式となっています。

■気になる図書館の利用者は?

司書担当の先生によると、豊島高校の場合、部活動が盛んで、しかも定時制が始まるまでに下校という時間的制約があるため、利用する生徒はちよっぴり少なめとのこと。それでも「指定席」に陣取る常連の生徒もいるようで、いつの時代も図書館は生徒たちを温かく見守り続けているのでした。

■今も豊島文庫の数ある中から一冊をご紹介します

「江戸趣味の話」山本勝太郎著 1929(昭和4)年刊 寶文館

「世の中が変わると人の気持ちも変わってくる」という筆者の思いから、移り行く世の中で事実をありのままに伝え残したいと、まとめた本です。

「江戸趣味の話」が本のタイトルとなつていますが、『嘘と芝居』『そば漫録』と3部構成になつており、実は「そば漫録」がそのうちの半分以上を占めています。

「江戸趣味の話」では、昭和初期に流行った「江戸趣味」という言葉に触れ、それではいったい何が江戸趣味なのかということを綴っています。『そば漫録』でも、筆者が好きだったそばを通して当時の出来事が綴られています。

柏豊 55号

2010年(平成22年)5月15日発行
◎柏豊会 2010 / 本誌は非売品です

[注意] 掲載情報の二次利用及び本誌の転載・複製等を厳禁します

制作・著作 柏豊会
(第十高女・豊島高校同窓会)
会長 鈴木優子

〒171-0044 東京都豊島区千早4-9-21
豊島高校内

TEL 03-3958-0121/FAX 03-3959-8590

印刷 株式会社つかさプランニング
TEL 03-3292-1641

《会報編集委員》

尾崎 三重	依田 セツ子
恩田 豊	犬丸 瑠璃子
木村 太一	小泉 恭昭
小川 寛美	綿貫 昌子
大平 正子	前沢 史明
田中 祐	坂 保

編集後記

▼取材で学校を訪れた際、校門近くで咲き誇る枝垂桜の花壇を手入れする女性がいた。聞くところ、長年母校で講師として家庭科を教えていた由。退職後、近くに住んでいることもあり、こうして花の手入れをしているという。現在母校にはこうした校務を担当する主事さんがいないため、校内の植木は荒れ気味。特に図書館と中会議室の間の日本庭園が気になるそう。この女性は同窓生ではないのだが、母校のためにと汗を流す姿に脱帽。なお手伝い頂ける方を歓迎する由、詳しくは柏豊会へ連絡を。(あ)

▼今号では音楽をへっすに活動する同窓生を2人紹介した。今の姿になるまでに紆余曲折がある訳で、それでもめげずに今の地位を確立した努力に改めて敬意を表したい。実は第十・豊島のOBOGには音楽活動をしている方が何人もいる。これは腹案だが、豊島に縁ある皆さんで、合同セッションを組むことは可能だろうか。プロとかアマとか、普段の垣根を取り払い、例えば来秋の70周年祝賀会で同窓生に披露というのはどうだろうか。関心ある方は柏豊会へ連絡を。

▼同窓会報は、母校・そして同窓生の1年間を可能な限り凝縮していく作業です。限りある誌面を有効に、可能な限りの情報を、無駄なくそして読みやすく、相反しそうな要求に一つ一つ応えながら、今年も歴史をつなぐことができました。まさに会報には、同窓生の皆さんの熱い情熱が詰まっています。まもなく同窓会は70年。時代が変わっても、いつまでも、ここに。そう、「としまつながら」を長く根づかせ、永く繋いでいける様、活動を続けよう。今後ともご支援ご協力宜しくお願ひします(え)

【禁・転載複製・二次利用】 本誌掲載情報(記事・図表・写真他)は柏豊会会員のみを対象とした当会報に限る条件で、情報提供者の許諾を得て掲載しています。このため本誌紙面の転載複製、掲載内容の二次利用等は、一切認めていません。ご注意下さい。